



## ニューレジストンIIミニ研磨ディスク セラミックタイプが登場

小回りの良さが好評の「ミニシリーズ」に「ミニブルーセラック」は、特徴のある新たなラインアップが追加された。

ニューレジストンのセラミック砥粒を用いたファイバーディスクを、独自の加工方法で、高い研削性能を実現したことで、高い研削性能が得られる(条件別測定値)。

従来の100mm径オフセット形研削砥石と比較して、軟鋼の場合、総研削量約3・4倍の性能が得られる(条件別測定値)。

従来は、ステンレス鋼などの研削に威力を発揮する。

力により長く持続する。外径サイズは58mm・75mmの2種類。

エッジの効いた三角形状のセラミック砥粒を採用し、高い研削力を発揮した。軟鋼はもちろん、ステンレス鋼などの研削に威力を発揮する。

研削感觸が得られる。仕様も重要になる。その中で、セラミック砥粒の性能を最大限に引き出すため、独自のパワーブレードを備えた専用パットを開発。

研削時の砥粒目潰れも防止し、高い研削力を持続する。

その他の主な仕様は次の通り▽最高使用回転数II 外径58mm・2万5000rpm、外径75mm・2万rpm▽粒度II 36

研削ディスク・パット・フランジが一体型構造のため、工具への取り付けが容易で、芯ブレや変形摩耗が生じにくく、フランジがワークに干渉しないオフセット形状のため、ベタ使いが快適に行える。

ディスクの性能を引